

上条 報告

第35号
平成24年4月

甲州市教育委員会
☎32-5097

平成二十三年度を 振り返って

平成二十三年度は、東日本大震災で揺れた一年でした。昨年三月十一日に発生した地震では、甲州市の文化財に大きな被害が出ることはありませんでした。県教育委員会へ報告した被害状況としては、向嶽寺築地塀（県指定文化財）に新たな亀裂が十カ所ほど見つかったこと、勝沼地域の旧田中銀行社屋（登録有形文化財）の外壁のモルタルが広範囲に渡り落下や浮きが見られたこと、内部の漆喰塗に亀裂や浮きが生じたこと、の二件のみでした。

一方で、平成二十三年度に実施しようとしていた伝統的建造物群保存対策調査という事業については、交付決定が大幅に遅れ、結果的に二十三年度の実施を見送ることとなりました。

また本年度は、「景観行政」に移行するための重要な一年でもありました。景観計画につきましては、たびたび説明会やシンポジウム等を開催し、上条地区の皆様方にもご参加をお願いしてきました。ご参加くださった方々に、改めてお礼を申し上げます。

十月二十九日には、地区の方十七名のご参加をいただき、二年ぶりの視察研修会を開催することができました。川崎市立日本民家園に移築保存されている旧廣瀬家住宅（中子沢に所在）を中心に、広い園内に点在する古民家を、案内付きで見学しました。

「上条報告」の紙面から見た二十三年度

上条報告も、翌五月号でまる三年が経過し、四年目に入ります。内容も、当初はできるだけ伝建地区に関する内容をと考えていましたが、最近は全く関係のない内容も増えてきました。特に二十三年度は、珍しい絵画のこと、宮光園のことを特集したり、景観に関する内容を多くお伝えしました。

二十三年四月の第二十三号から先月の第二十四号まで、どのようなことを皆様にお伝えしたか、まとめてみました。

第二十三号（二十三年四月）

重要伝統的建造物群保存地区の紹介

- ・ 高山市三町・高山市下二之町大新町
- ・ 東近江市五個荘金堂

高山市では、先に伝建地区となった三町が有名ですが、その後三町に接する下二之町が新たに伝建地区となりました。まだ整備途中ですが、変わりつつある町並みを実感できます。

五個荘金堂は、近江商人発祥の地として知られています。堀に囲まれた、コンパクトな集落です。

第二十四号（二十三年五月）

甲州市近代産業遺産「宮光園」についての紹介

宮光園とは明治二十五年に設けられた宮崎葡萄酒醸造所と観光ぶどう園の総称で、創業は明治十九年まで下ります。近代産業遺産として整備を行い、昨年三月から主屋を公開しており、現在二期工事の準備をしているところですよ。

第二十五号（二十三年六月）

大和地域の古刹・栖雲寺に所蔵されている、世界的にも大変珍しい絵画「虚空蔵菩薩画像」について

栖雲寺は臨済宗建長寺派の古刹で、開山は業海本浄という禅僧です。業海禅師は十四世紀の始めころ、元の時代の中国に渡り、杭州天目山の普応国師に参禅しました。帰国後、天目山に似た土地を求め、たどり着いたのが現在の栖雲寺です。ここに所蔵されている虚空蔵菩薩画像は、左手に十字架を持っており、近年の調査により、禅師が中国に渡った時代に現地で描かれたキリスト画像であることが判明しました。

第二十六号（二十三年七月）

重要伝統的建造物群保存地区の紹介

- ・ 宇陀市松山と「薬のまち・大宇陀」

宇陀市松山の伝建地区内に、「薬の館」という古民家と、「森野旧薬園」という民間の薬園があります。

このうち薬園にはかつて甘草が植えられていたことがあり、調べていくと、当地の甘草は甲州の甘草を分けたことがわかり、甘草屋敷の甘草かも知れません。

第二十七号（二十三年八月）

旧廣瀬家住宅について

川崎市立日本民家園に移築保存されている、茅葺切妻造民家の古例・旧廣瀬家住宅についてと、上条地区に残る中村太丸さん宅との比較をしてみました。

第二十八号（二十三年九月）

重要伝統的建造物群保存地区の紹介

- ・ 白馬村青鬼

青鬼地区は、建築物二十九件の小規模な集落ですが、きわめて広い地区を対象としています。上条地区からもっとも近い茅葺の民家群です。

第二十九号（二十三年十月）

視察研修会（川崎市立日本民家園）について

視察研修先の日本民家園について、また、甘草屋敷の秋の催し物について紹介しました。

伝建保存地区協議会・関東甲信越浄土ロック研修会
について

十月に千葉県香取市佐原の重要伝統的建造物群保存地区で開催された、研修会の様子を紹介しました。佐原は美しい水郷のまちですが、震災で大きな被害が生じ、現在関係者の努力で町並みの修理事業が進められているところです。被害の状況を紹介しました。

第三十一号 (二十三年十二月)

視察研修会の様子について

十月二十九日に実施しました、川崎市立日本民家園での研修をまとめました。当日は、木下園長様もあいさつに来ていただきました。

第三十二号 (二十四年一月)

高山市・飛驒の里の紹介

高山市にある野外博物館・飛驒民俗村を紹介しました。日本民家園のような施設ですが、飛驒地域の古民家を専門に移築しています。古民家の保存にはイロリの煙が有効ということで、早くからイロリを活用している施設です。

第三十三号 (二十四年二月)

文化的景観と京都・宇治市の事例について

文化的景観とは、農耕作地などの景観を文化財として保存しようというもので、甲州市でも今後積極的に取り組むため、市長・教育長以下担当で京都・宇治市へ視察研修に行きました。

第三十四号 (二十四年三月)

歴史まちづくり法について

これも新しい取り組みですが、工学院大学の後藤先生をお迎えして三回開催した歴史まち法についての職員勉強会の様子を報告しました。

平成 23 年 11 月 29 日現在、重要伝統的建造物群保存地区は、77 市町村で 93 地区 (合計面積約 3,500ha) あり、約 18,600 件の伝統的建造物が保存すべき建造物として特定されています。

重要伝統的保存地区一覧

北海道・東北	東海	中国
函館市元町末広町(港町 北海道)	高山市三町(商家町 岐阜)	倉吉市打吹玉川(商家町 鳥取)
弘前市仲町(武家町 青森)	高山市下二之町大新町(商家町 岐阜)	大田市大森銀山(鉱山町 島根)
黒石市中町(商家町 青森)	美濃市美濃町(商家町 岐阜)	大田市温泉津(港町・温泉町)
金ヶ崎町城内諏訪小路(武家町 岩手)	恵那市岩村町本通り(商家町 岐阜)	倉敷市倉敷川畔(商家町 岡山)
仙北市角館(武家町 秋田)	白川村荻町(山村集落 岐阜)	高梁市吹屋(鉱山町 岡山)
下郷町大内宿(宿場町 福島)	豊田市足助(商家町 愛知)	竹原市竹原地区(製塩町 広島)
南会津町前沢(山村集落 福島)	亀山市関宿(宿場町 三重)	呉市豊町御手洗(港町 広島)
関東	近畿	九州・沖縄
中之条町六合村赤岩(山村・養蚕集落 群馬)	大津市坂本(里坊群・門前町 滋賀)	萩市堀内地区(武家町 山口)
桜川市真壁(在郷町 茨城)	近江八幡市八幡(商家町 滋賀)	萩市浜崎町(港町 山口)
川越市川越(商家町 埼玉)	東近江市五個荘金堂(農村集落 滋賀)	萩市佐々並市(宿場町 山口)
香取市佐原(商家町 千葉)	京都市上賀茂(社家町 京都)	柳井市古市金屋(商家町 山口)
甲信越	京都市産寧坂(門前町 京都)	
早川町赤沢(山村・講中宿 山梨)	京都市祇園新橋(茶屋町 京都)	朝倉市秋月(城下町 福岡)
東御市海野宿(宿場・養蚕町 長野)	京都市嵯峨鳥居本(門前町 京都)	八女市八女福島(商家町 福岡)
塩尻市奈良井(宿場町 長野)	南丹市美山町北(山村集落 京都)	うきは市筑後吉井(在郷町 福岡)
塩尻市木曾平沢(漆工町 長野)	伊根町伊根浦(漁村 京都)	黒木町黒木(在方町 福岡)
南木曾町妻籠宿(宿場町 長野)	与謝野町加悦(製織町 京都)	有田町有田内山(製磁町 佐賀)
白馬村青鬼(山村集落 長野)	富田林市富田林(寺内町 大阪)	嬉野市塩田津(商家町 佐賀)
佐渡市宿根木(港町 新潟)	神戸市北野町山本通(洋館群 兵庫)	鹿島市浜庄津町浜金屋町(港町・在郷町 佐賀)
北陸	豊岡市出石(城下町 兵庫)	鹿島市浜中町八本木宿(醸造町 佐賀)
高岡市山町筋(商家町 富山)	篠山市篠山(城下町 兵庫)	長崎市東山手(港町 長崎)
南砺市相倉(山村集落 富山)	樺原市今井町(寺内町 奈良)	長崎市南山手(港町 長崎)
南砺市菅沼(山村集落 富山)	五條市五條新町(商家町 奈良)	平戸市大島村神浦(港町 長崎)
金沢市東山ひがし(茶屋町 石川)	宇陀市松山(商家町 奈良)	雲仙市神代小路(武家町 長崎)
金沢市主計町(茶屋町 石川)	湯浅町湯浅(醸造町 和歌山)	日田市豆田町(商家町 大分)
金沢市卯辰山麓(寺院群 石川)	四国	日南市飢肥(武家町 宮崎)
輪島市黒島地区(船主集落 石川)	美馬市脇町南町(商家町 徳島)	日向市美々津(港町 宮崎)
加賀市加賀橋立(船主集落 石川)	三好市東祖谷山村落合(山村集落 徳島)	椎葉村十根川(村落 宮崎)
加賀市加賀東谷(山村集落 石川)	丸亀市塩飽本島町笠島(港町 香川)	出水市出水麓(武家町 鹿児島)
小浜市西組(商家町・茶屋町 福井)	西予市宇和町卯之町(在郷町 愛媛)	薩摩川内市入来麓(武家町 鹿児島)
若狭町熊川宿(宿場町 福井)	内子町八日市護国(製蠟町 愛媛)	知覧町知覧(武家町 鹿児島)
	室戸市吉良川町(在郷町 高知)	渡名喜村渡名喜島(村落 沖縄)
		竹富町竹富島(村落 沖縄)